

＝ 会 告 ＝

講演会・見学会等の開催予定

2019年12月6日現在

開催予定 月 日	講 演 申込締切	前刷原稿 提出締切	催 し も の	開 催 地	共催学協会名	企画部門	備 考
2020年2月 28日(金)			日本航空宇宙学会 関西支部 第474回航空懇談会	大阪府		関西支部	
2020年3月 11日(水)～ 14日(土)	2019年 11月8日(金)	2019年 12月20日(金)	AJCPP-2020(兼 第60 回航空原動機・宇宙推進 講演会)	仁川(韓 国)	中国工程熱物 学会, 韓国推進工学会	原動機・推 進部門委員 会	
2020年3月 18日(水)～ 19日(木)	2019年 12月13日(金)	2020年 1月24日(金)	日本航空宇宙学会北部 支部2020年講演会なら びに第1回再使用型宇 宙輸送系シンポジウム	室蘭市	航空宇宙技術振 興財団(予定)	北部支部	67巻10月 会告6頁参照
2020年4月 16日(木)～ 17日(金)	2019年 12月20日(金)	2020年 2月14日(金)	第51期定時社員総会及 び年会講演会	東京都		第51期 理事会	67巻12月 会告2頁参照
2020年9月 14日(月)～ 18日(金)	2019年 7月31日(水)	2020年 6月1日(月)	第32回国際航空科学会 議上海大会(ICAS2020)	中国 (上海)			67巻5号 会告4頁参照

会員数 (2019年11月現在)

資格	正会員	学生 会員	名誉 会員	賛助会員 (個人)	賛助会員 (団体)
11月会員数	3283	1159	49	0	57
10月会員数	3289	1157	50	0	57
差 引 増 減	-6	2	-1	0	0

新入会員名簿正会員 (敬称略)

田中孝治 (宇宙航空研究開発機構), 荒谷 仁 (宇宙航空
研究開発機構), 今村和義 (阿南市科学センター)

新入会員名簿学生会員 (敬称略)

松下 昂 (鳥取大学), 松山侃太郎 (東京理科大学), 堀井
柁我 (早稲田大学), 平野 航 (首都大学東京), 齊藤大己
(東京理科大学), 青木大地 (横浜国立大学 院), 丹慎太郎
(秋田大学), 今村宏彰 (同志社大学)

安全工学シンポジウム 2020

主 催 日本学術会議 総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会

共 催 電気学会 (幹事学会) 他 34 学協会

会 期 2020年7月1日(水)～3日(金)

会 場 日本学術会議 (東京都港区六本木 7-22-34) [交通] 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅 5 出口

発表申込締切 2020年3月6日(金) **予稿原稿締切** 2020年5月15日(金)

参加登録予約申込締切 なし。当日直接会場にお越し下さい。

発表形式 口頭発表 (1 題 20 分 (講演 15 分, 討論 5 分)) のみ。

日本学術会議主催「安全工学シンポジウム 2020」は、安全工学に関する各分野における問題点提起、優れた研究成果の講演と技術交流により、安全工学および関連分野の発展に寄与することを目的とし、特別講演をはじめオーガナイズドセッション、パネルディスカッション、一般講演等の開催が予定されております。皆様の多数のご参加をお待ちしております。

発表申込方法 講演希望者は、安全工学シンポジウム 2020 ホームページよりお申し込み下さい。

予稿原稿 審査の結果、採択された講演については、A4 判 2 頁または 4 頁の原稿を PDF 形式で提出していただきます。

参加登録費 無料。講演予稿集は希望者に配布します (予価 1 部 5,000 円。但し、学生は 1 部 2,000 円)

参加登録予約申込方法 なし。当日直接会場にお越し下さい。

注意事項 会場内における参加者個人での録音、撮影は禁止いたします。

申込先・問合せ先 一般社団法人 電気学会 TEL: 03-3221-7313 E-mail anzen@gakkai-web.net

<https://www.anzen.org/index.html>

日本航空宇宙学会関西支部 第474回航空宇宙懇談会

令和2年2月28日(金)14:00~16:00

於：大阪大学吹田キャンパス 理工学図書館ホール
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2番1号

交通アクセスおよびキャンパスマップ

最寄り駅 阪急千里線「北千里」駅 (徒歩20分)

大阪モノレール「阪大病院前」駅 (徒歩15分)

<http://www.eng.osaka-u.ac.jp/ja/access.html>

※公共交通機関をご利用ください。

講演 1

宇宙機の光学航法・姿勢センサの研究開発

宇宙機は、自身の位置や向き（姿勢）を知るために、様々な航法・姿勢センサを搭載している。それぞれのセンサは、例えば太陽や地磁気、重力、恒星といったそれぞれの観測対象の情報を計測し、出力する。

筆者は、そのうちの一つである小型スタースキャナとフラッシュライダの開発を担当している。小型スタースキャナは、スピン安定方式の衛星の姿勢決定に必要となる天球上の星の明るさと位置（位相）の情報を出力するセンサであり、2016年12月に打ち上げられたジオスペース探査衛星「あらせ」(ERG)に搭載され、現在運用中である。フラッシュライダは、JAXAが現在開発中の新型宇宙ステーション補給機

(HTV-X)への搭載を目指しているLiDAR方式の相対航法センサであり、ターゲットとの相対位置・姿勢を数メートルから数百メートルの広いレンジにおいて計測するセンサである。本講演では、まず、宇宙機の航法・姿勢センサ技術の概要を紹介し、次いで、上記2センサの開発・技術的特徴を紹介する。

JAXA研究開発部門
第一研究ユニット
清水 成人 氏

講演 2

はやぶさ2の小惑星 Ryugu へのタッチダウンにおける画像航法誘導制御

2018年6月に小惑星 Ryugu に到着したはやぶさ2は、8月に小惑星の3次元形状モデルを作成するための画像を取得する中高度観測降下運用、重力の推定などのための自由降下降下運用を実施し、9,10月に3回のリハーサル降下の後、2019年2月22日に1回目のタッチダウン、4月5日に衝突装置を小惑星に向けて分離して小惑星の表面にクレータを作成、7月11日に2回目のタッチダウンを実施した。本講演では小惑星到着後、第1回、第2回タッチダウンを実現するまでの着陸地選定プロセス、小惑星への降下における画像航法誘導制御手法、及び、最終的なTDのための自律制御手法を紹介し、フライト結果を示す。

JAXA宇宙科学研究所
はやぶさ2プロジェクトチーム
ファンクションマネージャー
照井 冬人 氏

参加費：無料

*参加は会員に限りません。周りの方や学生の皆様にもお伝えください。

問合せ先：

日本航空宇宙学会関西支部事務局

〒680-8552 鳥取市湖山町南4-101

鳥取大学大学院工学研究科 機械宇宙工学専攻内

E-mail : jsass.kansai2019@ml.mech.tottori-u.ac.jp

【有料会告】

岩手大学 理工学部 システム創成工学科 機械科学コース 教授公募

専門分野: 航空宇宙熱工学 (航空宇宙における熱工学分野または熱流体工学分野). ※ 特に, 内燃機関, 流体機械などの実験研究に十分な経験を有する方が望ましい.

担当予定科目: (学部) 伝熱工学, 航空宇宙工学概論, 卒業研究, 教養教育科目など (大学院) 機械・航空宇宙プロジェクトマネジメント, 特別研究, 特別研修など. ※ 特に, 修士課程科目「機械・航空宇宙プロジェクトマネジメント」を担当するのにふさわしい, 企業での実務経験を積んだ方が望ましい.

勤務地: 〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4 丁目 3-5 岩手大学理工学部

勤務形態: 常勤 (任期なし) **勤務時間:** 専門業務型裁量労働制 **休日:** 土曜, 日曜, 祝日, 年末年始

募集期間: 2019 年 11 月 8 日(金)~2020 年 2 月 7 日(金) (必着) **着任時期:** 2020 年 5 月 1 日以降

応募書類: (1) 履歴書, (2) 参加プロジェクトリスト, (3) 主なプロジェクト実績の概要, (4) 研究業績リスト, (5) 研究業績の概要と主要な学術論文 10 編の別刷り, (6) 教育経験リスト, (7) 外部資金の取得状況リスト, (8) 社会における活動状況, (9) 組織内運営に関する委員会経験リスト, (10) 受賞歴状況リスト, (11) 着任後の教育・研究活動の抱負, (12) 応募者について問い合わせ可能な方 1 名の氏名, 所属, 連絡先.

選考方法: 応募書類により面接対象者を選考し, 対象者に面接などを実施します.

問合せ先: 〒020-8551 盛岡市上田 4 丁目 3-5 岩手大学理工学部 システム創成工学科 機械科学コース長 花原和之 Tel : 019-621-6406(直通), E-mail: hanahara@iwate-u.ac.jp

詳細情報 URL: <https://www.iwate-u.ac.jp/target/faculty-recruitment.html>

* 訂正版 (2019年12月号会告3ページにて誤りがありません)

~日本航空宇宙学会 電子ジャーナル機関オンライン購読のご案内~

大学・研究所等における電子ジャーナル機関購読

便利なオンラインジャーナルのご購読をぜひご検討ください。

ご利用案内

1. 利用料金

和文誌(日本航空宇宙学会論文集,航空宇宙技術)購読年間 60,000円+消費税

欧文誌(Aerospace Tech. Japan)購読 年間 30,000円+消費税

アクセス権をご購入いただくことにより, J-STAGEで公開している日本航空宇宙学会の論文集をインターネット上で最新号までご覧いただけます。1つの学校あたり, 1つのアクセス権をご購入いただけます。キャンパスが各地に散在している場合でも, 1つの学校内であればご利用に問題はありません。

2. 認証方法

固定のグローバル IPアドレスによる認証を基本とします。

1つの機関内であれば, 1アクセス権で複数のIPアドレスをご登録いただけます(ただし, 極めて多数のIPアドレスのご登録は, お断りさせていただく場合もございます)。同時アクセス数に制限はありません(「アクセス権」と「同時アクセス数」は同義ではありません)。固定のグローバル IPアドレスをお持ちでない場合は学会事務局にご相談下さい。

3. 契約期間 契約期間

4月 1日から翌年 3月 31日までの 1年単位となります。年度途中から利用を開始する場合は, 初年度のみ, サービス開始希望月から 3月 31日までとし, 利用料金については年間利 用料金を月割し, 利用月数分をお支払いいただきます。

4. 機関契約サービス開始日

新規にお申込みの機関については, 毎月 1日がサービス開始日となります。サービス開始を希望される月の前月 20日までに, 機関利用申込書を学会事務局までお送りください。開始日までにアクセス権ご購入の請求書をお送りしますので, 請求書到着から 1か月以内に利用料金のお振込みをお願い申し上げます。

問合せ先: 日本航空宇宙学会 事務局 Tel:03-6262-5313

【有料会告】

金沢大学 理工研究域 フロンティア工学系 教員公募（女性限定）

1. 公募人員：テニュアトラック助教（女性） 1名
2. 所属：理工研究域 フロンティア工学系
<http://www.se.kanazawa-u.ac.jp/frontier/index.html>
3. 専門分野：計測制御，システム，空力，構造，推進などの航空工学全般のいずれかの分野で研究・教育できる方。特に先進モビリティなどとの融合に興味のある方。着任後は【価値創造に貢献する計測制御技術の開拓】研究課題グループに所属し，航空宇宙システム研究室の教員と協力して当該分野の研究を展開して頂きます。
4. 教育担当：理工学域 フロンティア工学類，機械工学類
大学院自然科学研究科博士前期課程 機械科学専攻
5. 担当科目：学類・大学院での上記専門分野に関する科目，ならびに，製図，実験・演習などの科目（英語による授業を担当していただく場合があります）。
6. 勤務形態：任期付き常勤助教（任期は原則5年）
テニュア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。本学テニュアトラック制度の規定については，下記 URL をご覧ください。
<http://www.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2019/04/tenure.pdf>
※研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定
7. 給与：年俸制が適用されます。
8. 応募資格：着任時に博士の学位を有する研究者。博士の学位取得が見込みの場合，その時期を明記すること。研究，教育に熱意を有し，産学連携等への積極性があること。
9. 着任時期：2020年6月1日以降のできる限り早い時期
10. 提出書類：
 - (1) 履歴書（写真添付，現住所，連絡先[電話番号，メールアドレス]，学歴，職歴，所属学会，賞罰等）。
 - (2) 研究業績（査読付原著論文，国際会議プロシーディングス，著書，解説，特許等に分類し，共著者名，発表機関，巻（号），最初と最後のページ，著者，発表年月等を記載すること）。
 - (3) 学会および社会における活動。
 - (4) 科学研究費補助金，受託研究，共同研究，寄附金などの外部資金の獲得状況。
 - (5) 教育・研究に対する抱負。
 - (6) これまでの研究活動および教育活動とその状況（A4用紙，書式任意，1000字程度）。
 - (7) 応募者に関して意見を伺える方1名の氏名，所属，連絡先（電話番号およびメールアドレス）。
 - (8) 主要論文の別刷（3編以内，コピー可）。★上記項目(1)～(5)については，下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上，応募してください。
(6)～(8)は別紙となります（書式任意）。
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/koubo.html>
★上記全ての書類の電子データ（pdf，word ファイル等）を CD-ROM や USB メモリ等の記録メディアにコピーして同封してください。
11. 応募締切：2020年1月31日（金）必着。
12. 選考方法：第一次審査：書類審査
第二次審査：面接（プレゼンテーション，英語での模擬授業等）
（面接のための旅費支給はありません）
13. 書類提出先：〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学理工研究域フロンティア工学系 教授 田中志信
14. 問合せ先：〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学理工研究域フロンティア工学系 教授 得竹浩
電話：076-234-4951 メール：tokutake@se.kanazawa-u.ac.jp
15. その他：
 - (1) 応募書類は，封筒表面に「航空宇宙システム研究室教員公募書類」と朱書きの上，簡易書留にて郵送してください。なお，応募書類は原則として返却しません。なお，応募に関する個人情報は，本件の選考以外の目的には一切使用しません。
 - (2) 詳細は http://www.se.kanazawa-u.ac.jp/researcher/jinji/20200131_fro_tt.pdf をご覧ください。

【有料会告】

大阪府立大学 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授公募

1. 募集人員

教授 1名

2. 専門分野

航空宇宙工学に関連する推進工学。

3. 主な教育担当

<工学域> 機械系学類 航空宇宙工学課程、 <工学研究科> 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野

4. 担当授業科目 (予定)

熱力学、熱流体力学、航空宇宙推進工学、航空宇宙工学基礎、航空推進工学特論、宇宙推進工学特論など。
※原則として高等教育推進機構が提供する共通教育科目、専門基礎科目等も担当していただきます。

5. 所 属

学術研究院 第3学系群 航空宇宙海洋系

6. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 学域・学部ならびに大学院博士前期・後期課程の教育研究指導を担当できる方
- (3) 大学、研究科、学域、課程学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない方
- (4) 大学の管理運営に関する能力と熱意のある方

7. 提出書類

- (1) 履歴書(本学工学研究科専用の履歴書様式(様式1)により作成)†
- (2) 研究業績等(本学工学研究科専用の研究業績様式(様式2)により作成)†
- (3) 主要著書または論文5編以内の別刷り各1部(コピー可)
- (4) 提出した著書または論文の概要(各400字程度、様式不問)
- (5) これまでの研究概要(A4判1頁以内、様式不問)
- (6) 今後の教育と研究に関する抱負(教育と研究に関し、それぞれA4判1頁以内、様式不問)
- (7) 「社会貢献」と「大学運営」に関する今後の抱負(A4判1頁以内、様式不問)
- (8) 自己アピール(A4判1頁以内、様式不問)
- (9) 推薦書2通、もしくは問合せのできる方2名の氏名と連絡先

提出書類はすべてA4判とし、各書類に氏名を記入してください。なお、提出書類は返却しません。

†<http://www.osakafu-u.ac.jp/corporation/recruit/faculty/format/>(工学研究科専用様式)よりダウンロードしてください。

8. 提出期限

2020年2月28日(金)(必着)

9. 選 考

書類審査および必要に応じて面接及びプレゼンテーションによる審査を行います。選考結果については、2020年6月頃までに通知する予定です。なお、面接及びプレゼンテーションに必要な旅費等は応募者の負担とします。

10. 採 用

2021年4月1日(木)(予定)

11. 給与・勤務条件等

公立大学法人大阪の新制度が適用されます。
勤務地は大阪府立大学中百舌鳥キャンパス(大阪府堺市中区学園町1番1号)となります。

12. 書類提出先

公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
封筒の表に「工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授(航空宇宙推進工学) 応募書類在中」と朱書き、必ず「書留」で郵送してください。

13. 問合せ先

[専門分野関係] 大阪府立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 分野主任 小木曾 望
電 話: 072-254-9245(直通)、Email: kogiso<at>aero.osakafu-u.ac.jp
[募集全般] 公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ
電 話: 072-254-9105(直通) Email: faculty-recruit<at>ml.osakafu-u.ac.jp

14. 特記事項

本募集は、公立大学法人大阪が設置する大阪府立大学に勤務する教員として採用を行うものです。公立大学法人大阪は、2022年度を目途に大阪府立大学と大阪市立大学との大学統合による新大学の実現を目指して準備を進めています。新大学の構想については、以下のURLよりご覧いただけます。<https://www.upc-osaka.ac.jp/integration/>
組織名称、職務内容、給与・手当等の条件は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【有料会告】

新大学（大阪府立大学・大阪市立大学） 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授公募

1. 募集人員

教授 1名

2. 専門分野

航空宇宙工学に関連する構造工学

3. 所 属

工学研究院 / 工学研究科・航空宇宙海洋系専攻・航空宇宙工学分野 / 工学部 航空宇宙工学科
※部局名等に変更される可能性があります。

4. 担当授業科目（予定）

材料力学、航空機構造力学、薄肉構造ダイナミクス、航空宇宙構造工学特論、軽量構造工学特論など。
※大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 学域・学部ならびに大学院博士前期・後期課程の教育研究指導を担当できる方
- (3) 大学、研究科、学域、課程学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない方
- (4) 大学の管理運営に関する能力と熱意のある方

6. 提出書類

- (1) 履歴書（本学工学研究科専用の履歴書様式（様式1）により作成）[†]
- (2) 研究業績等（本学工学研究科専用の研究業績様式（様式2）により作成）[†]
- (3) 主要著書または論文5編以内の別刷（コピー可）
- (4) 提出した著書または論文の概要（各400字程度、様式不問）
- (5) これまでの研究概要（A4判1頁以内、様式不問）
- (6) 今後の教育と研究に関する抱負（教育と研究に関し、それぞれA4判1頁以内、様式不問）
- (7) 「社会貢献」と「大学運営」に関する今後の抱負（A4判1頁以内、様式不問）
- (8) 自己アピール（A4判1頁以内、様式不問）
- (9) 推薦書2通、もしくは問合せのできる方2名の氏名と連絡先

提出書類はすべてA4判とし、各書類に氏名を記入してください。なお、提出書類は返却しません。

[†]<http://www.osakafu-u.ac.jp/corporation/recruit/faculty/format/>（工学研究科専用様式）よりダウンロードしてください。

7. 提出期限

2020年2月28日（金）（必着）

8. 選 考

書類審査および必要に応じて面接及びプレゼンテーションによる審査を行います。選考結果については、2020年6月頃までに通知する予定です。なお、面接及びプレゼンテーションに必要な旅費等は応募者の負担とします。

9. 採 用

2022年4月1日（金）（予定）

10. 給与・勤務条件等

公立大学法人大阪の制度が適用されます。

勤務地は大阪府立大学中百舌鳥キャンパス（大阪府堺市中区学園町1番1号）となります。

11. 書類提出先

公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
封筒の表に「[新大学] 工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授（航空宇宙構造工学） 応募書類在中」と朱書きし、必ず「書留」で郵送してください。

12. 問合せ先

〔専門分野関係〕大阪府立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 分野主任 小木曾 望

電 話：072-254-9245（直通）、Email：kogiso<at>aero.osakafu-u.ac.jp

〔募集全般〕公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ

電 話：072-254-9105（直通）、Email：faculty-recruit<at>ml.osakafu-u.ac.jp

〔新大学構想〕公立大学法人大阪 新大学設置準備室 企画課

電 話：06-6645-3409（直通）

13. 特記事項

- ・ 本募集は、公立大学法人大阪が、大阪府立大学及び大阪市立大学の統合により、実現に向けて準備を進めている新大学（2022年4月設置予定）に勤務する教員として採用を行うものです。新大学の構想については、次のURLよりご覧いただけます。<https://www.upc-osaka.ac.jp/integration/>
- ・ 新大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。
- ・ 組織名称、職務内容、給与・手当等の条件は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

【有料会告】

新大学（大阪府立大学・大阪市立大学） 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授公募

1. 募集人員

教授 1名

2. 専門分野

航空宇宙工学に関連する流体力学

3. 所 属

工学研究院 / 工学研究科・航空宇宙海洋系専攻・航空宇宙工学分野 / 工学部 航空宇宙工学科
※部局名等に変更される可能性があります。

4. 担当授業科目（予定）

流れ学、航空流体力学、機体力学、気体力学特論、航空宇宙流体力学特論など。
※大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。

5. 応募資格

- (1) 博士の学位を有する方
- (2) 学域・学部ならびに大学院博士前期・後期課程の教育研究指導を担当できる方
- (3) 大学、研究科、学域、課程学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない方
- (4) 大学の管理運営に関する能力と熱意のある方

6. 提出書類

- (1) 履歴書（本学工学研究科専用の履歴書様式（様式1）により作成）[†]
- (2) 研究業績等（本学工学研究科専用の研究業績様式（様式2）により作成）[†]
- (3) 主要著書または論文5編以内の別刷（コピー可）
- (4) 提出した著書または論文の概要（各400字程度、様式不問）
- (5) これまでの研究概要（A4判1頁以内、様式不問）
- (6) 今後の教育と研究に関する抱負（教育と研究に関し、それぞれA4判1頁以内、様式不問）
- (7) 「社会貢献」と「大学運営」に関する今後の抱負（A4判1頁以内、様式不問）
- (8) 自己アピール（A4判1頁以内、様式不問）
- (9) 推薦書2通、もしくは問合せのできる方2名の氏名と連絡先

提出書類はすべてA4判とし、各書類に氏名を記入してください。なお、提出書類は返却しません。

[†]<http://www.osakafu-u.ac.jp/corporation/recruit/faculty/format/>（工学研究科専用様式）よりダウンロードしてください。

7. 提出期限

2020年2月28日（金）（必着）

8. 選 考

書類審査および必要に応じて面接及びプレゼンテーションによる審査を行います。選考結果については、2020年6月頃までに通知する予定です。なお、面接及びプレゼンテーションに必要な旅費等は応募者の負担とします。

9. 採 用

2023年4月1日（土）（予定）

10. 給与・勤務条件等

公立大学法人大阪の制度が適用されます。
勤務地は大阪府立大学中百舌鳥キャンパス（大阪府堺市中区学園町1番1号）となります。

11. 書類提出先

公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ 〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号
封筒の表に「[新大学] 工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 教授（航空宇宙流体力学） 応募書類在中」と朱書きし、必ず「書留」で郵送してください。

12. 問合せ先

[専門分野関係] 大阪府立大学大学院工学研究科 航空宇宙海洋系専攻 航空宇宙工学分野 分野主任 小木曾 望
電 話：072-254-9245（直通）、Email：kogiso<at>acro.osakafu-u.ac.jp
[募集全般] 公立大学法人大阪 法人事務局 法人管理部 人事課 人事グループ
電 話：072-254-9105（直通） Email：faculty-recruit<at>ml.osakafu-u.ac.jp
[新大学構想] 公立大学法人大阪 新大学設置準備室 企画課
電 話：06-6645-3409（直通）

13. 特記事項

- ・ 本募集は、公立大学法人大阪が、大阪府立大学及び大阪市立大学の統合により、実現に向けて準備を進めている新大学（2022年4月設置予定）に勤務する教員として採用を行うものです。新大学の構想については、次のURLよりご覧いただけます。<https://www.upc-osaka.ac.jp/integration/>
- ・ 新大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。
- ・ 組織名称、職務内容、給与・手当等の条件は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

本会共催・協賛・後援行事

第51回応力・ひずみ測定と強度評価シンポジウム

主催：日本非破壊検査協会
日時：2020年1月11日(土)
会場：機械振興会館（東京都港区芝公園3-5-8）

第48回ガスタービンセミナー 「ガスタービンの最新技術動向」(仮題)

主催：日本ガスタービン学会
日時：2020年1月23日(木)～24日(金)
会場：東京大学山上会館大会議室（東京都文京区本郷7-3・1東京大学本郷キャンパス構内）
参加費：会員 2日間 30,000円
1日のみ 23,000円
学生会員 5,000円
会員外 2日間 40,000円
1日のみ 30,000円
会員外（学生）8,000円

日本伝熱学会関東支部セミナー 「分野外の技術者にもわかる伝熱工学 —最新の研究事例紹介—」

主催：日本伝熱学会
日時：2020年1月24日(金)16:00-19:50（開場は15分前）
URL <http://www.htsj.or.jp/announcement/1946.html>
場所：新有楽町ビル2階Y202室（JR有楽町駅徒歩1分、地下D2出口からは直結）
URL <http://tokyo.re-rental.com/yurakucho/access/>
参加費：会員・非会員とも3,000円（意見交換会費込み）
申し込み先：村田章（日本伝熱学会 理事・関東支部長、東京農工大学 教授）
htsj-kanto-groups@go.tuat.ac.jp
（送信出来ない場合は murata@cc.tuat.ac.jp）

第27回超音波による非破壊評価シンポジウム

主催：日本非破壊検査協会 超音波部門
開催日：2020年1月28日(火)～29日(水)
開催場所：東京都産業技術研究センター青海本部（東京都江東区青海2-4-10）
問合せ先：日本非破壊検査協会 学術課
「第27回超音波による非破壊評価シンポジウム」係
TEL:03-5609-4015,

E-mail: nakamura@jsndi.or.jp

第7回制御部門マルチシンポジウム および SICE International Symposium on Control Systems 2020

主催：計測自動制御学会
期日：2020年3月2日(月)～5日(木)
会場：徳島大学 常三島地区（徳島県徳島市南常三島町2丁目1番地）
申込方法：下記 Web ページから申し込み
MSCS 2020: <http://mscs2020.sice-ctrl.jp/>
ISCS 2020: <http://iscs2020.sice-ctrl.jp/>
問合せ先：部門担当/電話(03)3292-0314,
E-mail bumon@sice.or.jp

2019年度衝撃波シンポジウム

主催：日本衝撃波研究会
会期：令和2年3月4日(水)～6日(金)
場所：神戸大学 深江地区キャンパス（海事科学研究科）
〒658-0022 神戸市東灘区深江南町5-1-1)
参加登録費：一般 3,000円, 学生 1,000円
事務局：TEL & FAX:078-431-6277
E-mail: jssw2019@maritime.kobe-u.ac.jp
関連ホームページ（申込み要領等）
<http://www.org.kobe-u.ac.jp/issw2019/>
シンポジウム事務局 E-mail: jssw2019@maritime.kobe-u.ac.jp

第1回世界エンジニアリングデイ記念 シンポジウム

主催：日本工学会
日時：令和2年3月5日(木)10:00-17:00
場所：東京大学山上会館 大会議室（〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1）
参加費：2,000円（資料代含む）
問合せ先：公益社団法人 日本工学会
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-10
乃木坂ビル3階
TEL:03-6265-0672
E-mail: eng@jfes.or.jp

シンポジウム「モバイル'20」

主催：モバイル学会

期日：2020年3月6日(金)～7日(土)
場所：筑波大学 総合研究棟B
発表参加費：会員・協賛学会会員 12,000円（早割10,000円）
一般 18,000円（早割16,000円）（早割申込は1/31までに振込のこと）
問合せ先：モバイル学会事務局
<http://www.mobilergo.com/>
シンポジウム「モバイル'20」WEBページはこちら
http://www.mobilergo.com/site/apps/1022/htdocs/?page_id=1428

日本学術会議総合工学シンポジウム2020 —文理の協創によって社会的課題に立ち向かう—

主催：日本学術会議 総合工学委員会
日時：令和2年3月12日(木)13:00-18:00
場所：日本学術会議講堂
問合せ先：「総合工学シンポジウム2020」事務局
TEL:03-5841-6960,
FAX:03-5841-0651
E-mail: SCJ_sogo2020symp@save.sys.t.u-tokyo.ac.jp

第23回電磁気応用部門・磁粉・浸透・目視部門・漏れ試験部門合同シンポジウム 「表面探傷技術による健全性診断、品質検査」

主催：日本非破壊検査協会
開催日：2020年3月17日(火)～18日(水)
会場：東京都立産業技術研究センター青海本部（〒135-0064 東京都江東区青海2-4-10）
<https://www.iri-tokyo.jp/site/access/honbu.html>
参加費：JSNDI正会員 4,000円, 登壇者4,000円
学生会員 3,000円, 協賛学会会員6,000円
非会員 一般 8,000円, 学生4,000円

講演申込締切：2020年1月17日(金)
参加登録申込締切：2020年2月21日(金)
申込方法：協会ホームページ（URL <http://www.jsndi.jp/>）から申し込み
問合せ先：日本非破壊検査協会 学術課「表面探傷シンポジウム」係
TEL:03-5609-4015,
FAX:03-5609-4061,
E-mail: nakamura@jsndi.or.jp